

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2024年度 パフォーマンス向上会議情報(2024年4月17日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年4月17日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【高性能多核種除去設備の空気圧縮機(A)の自動停止について】 当社運転員が、高性能多核種除去設備の循環運転を行った際、免震重要棟に空気圧縮機(A)の異常を示す警報が発生し、運転中の当該圧縮機が自動停止したことを確認。 現場を確認したところ、当該圧縮機本体の温度が高いことを示す警報が発生していたが、本体から異音等の異常がないことを確認。 当該圧縮機が停止したことから、予備機の空気圧縮機(B)を起動し、運転状態に異常がないことを確認。 当該圧縮機の確認運転を実施したところ、同様な自動停止の再現性はなく運転状態に問題がないことから待機とした。 なお、当該圧縮機の運転状態に問題はないが、自動停止したことから、今後、点検および原因調査予定。</p>	GⅢ	4月11日